



末広・十和田小学校再編協議会通信



発行者 末広・十和田小学校再編協議会 会長 成田 新悦 副会長 田山 淳

校名が決定しました！第 2 回協議会の内容

末広小学校と十和田小学校の統合に向けて、9月8日(木)に十和田小学校図書館で第 2 回協議会を開催しました。

◇成田新悦会長のあいさつ(要旨)

前回、統合の日を平成31年4月に決定した。このことを踏まえ、今日からひとつひとつの案件について皆さんで協議を重ねていくことになる。

◇案件の協議結果概要

(1)学校の名称について

「十和田小学校」に決定しました。

(2)校歌について

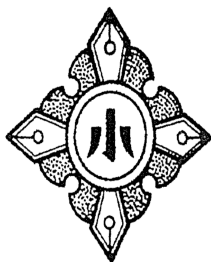
提案により両校校歌を聴いた後、協議を開始しました。主に次の意見が出されました。

「現十和田小学校校歌は2番までで

あるが、143年の歴史がある末広小学校や末広地域のことを歌詞にし、3番として組み込めないか。」「3番を作ることには反対である。何らかの形で現末広小学校校歌を残せないか。」「校長や先生達が変わっていく中で、現校歌を残していくことは無理ではないか。3番を作ること賛成である。」「子供たちが末広地域を誇りに思えることが大切である。」「作詞はプロへ依頼すべきではないか。」「公募にした方がよいのではないか。」「3番を作ことは地域感情に触れるのではないか。また、著作権等の問題がないか調査する必要がある。」「3番を作ことは反対である。現十和田小学校校歌は毛馬内・錦木地域だけを表現しているのではなく、末広地域も含めた十和田地域全体を表現していると思う。」「3番を作る方向で検討すべきである。統合にあたっては、末広小学校のためにできることをやるべきである。」、活発な議論の末、継続協議となりました。

(3)校章について

「十和田小学校の校章」に決定しました。



四本のペンは、十和田小学校の頭文字の「十」を表わし、日々新たに、希望をもって、たくましく伸びる十和田小の子ども。「小」をとりまく二重円は、みんな手をつないで輪になり、仲よく助け合う和の心をもった十和田小の子ども。四本のペンを囲む「蛍の光」は、郷土の学問の伝統を胸に学習にはげむ十和田小の子ども。心ゆたかな伝説の郷土に育ち、鏡のようにくもりなき清らかさをもった十和田小の子ども。

浅利 成和 作

(4) 通学路について

次のとおり決定しました。

- ① 十和田小学校の通学路については現状のままとする。
- ② スクールバスを運行する場合、バス停までの主要な道路の区間を通学路とする。

(5) 通学方法について

次のとおり決定しました。

① 登下校の方法

原則徒歩、路線バス、スクールバス等

② 通学距離の区分

4kmを超える場合…遠距離通学

2kmを超えて4km以内の場合…準遠距離通学

③ 遠距離通学及び準遠距離通学に対する通学対策

・路線バス利用定期券補助

遠距離通学…全額補助、準遠距離…月額 1,000 円を超える部分補助

・スクールバス運行(路線バスがない場合)

遠距離通学…負担金なし、準遠距離…月額 1,000 円個人負担

(登校時は全ての児童が十和田中生徒と同乗とし、下校時は低学年だけは早い時刻に、高学年はそれより遅い時刻に十和田中生徒と同乗とします。また、毎月運行計画を作成し、柔軟に学校のスケジュールに合わせます。)

④ スクールバス及びスクールタクシーの運行方法

- ・路線バスが運行していない地区に対してスクールバス等を運行。
- ・土日祝日は運行しないが、学校が出校日とした場合は運行。
- ・小学校のスポーツ少年団活動のための運行はしない。
- ・児童クラブ利用のための運行はしない。
- ・夏季休業中のプール活動は運行予定。



その他「ハンドベル活動の継続をお願いしたい。」、「統合の歴史等を展示するメモリアルルームを整備したらどうか。」といった要望や提言がされ、今後、協議会で話し合うこととしました。また、「国道から校門までの進入路(坂)の安全確保を図っていただきたい。」との要望も出されました。

◇次回開催日

第3回末広・十和田小学校再編協議会は、**10月12日(水) 18時30分 十和田小学校図書室で開催**します。どなたでも傍聴できます。協議予定案件は次のとおりです。 案件1.「校歌について」 案件2.「体操服について」 案件3.「学校組織について」 案件4.「PTA組織、活動について」 案件5.「児童会組織、活動について」 案件6.「部活動について」

◇問合せ先

事務局 再編協議会事務局(鹿角市教育委員会 総務学事課総務班)

電話 30-0682 30-0290 FAX 30-1140 e-mail kyoui@city.kazuno.lg.jp